

第2次衣浦定住自立圏共生ビジョン（案）への意見募集結果について

No.	意見等の要旨	パブリック・コメントの意見等	町の考え方
1	高浜市の公共施設について	<p>私は、刈谷市、知立市には度々足を運びますが、高浜市には足を運んだことはありません。その反面、衣浦定住自立圏の圏外の豊田市、碧南市、安城市には度々足を運んでいます。</p> <p>これは、豊田市、碧南市、安城市の公共施設が本町に対してオープンなのに対して、高浜市の公共施設は本町に対してオープンでないからです。</p> <p>高浜市の公共施設を本町に対してもっとオープンにしてください。</p>	<p>本町では、知多半島5市5町（東海市、大府市、知多市、半田市、常滑市、東浦町、阿久比町、南知多町、美浜町、武豊町）及び刈谷市の公共施設について、それぞれの自治体の住民と同額で利用できるような体制を整備していますが、豊田市、碧南市、安城市を含むその他の自治体においては、それぞれの施設の基準で利用者や料金を設定し、運用されているものと思料します。</p> <p>衣浦定住自立圏は、中心市である刈谷市と構成市町である知立市、高浜市、東浦町がそれぞれ協定を締結するものであるため、構成市町同士の施設の相互利用はありません。</p> <p>しかしながら、高浜市とは、定住自立圏とは別に図書館の相互利用に係る協定を締結しているため、高浜市立図書館、高浜市吉浜図書館、高浜市高取図書館の相互利用を可能としています。</p> <p>今回いただいたご提言については、本町の今後の事業運営の参考とさせていただきます。</p>